

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392300154
事業所名	グループホーム六じょうや

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域での買い物、自治会での安全パトロール、防災訓練への参加、保育園児との交流、瀬戸物祭りでの駐車場開放、瀬戸市からの福祉避難所指定など、日常的に地域の方々と交流している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回の運営推進会議には利用者本人、市職員、地域包括支援センター職員、地域代表者、家族などが出席し活動状況を報告し、意見、助言を頂いている。そこでの意見は、介護現場で活かし、サービスの向上に繋げている。利用者の感想も直接参加者が聞くことができ、実態の把握に役立っていると思われる。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市役所とは事業に関する事などで相談し、親身になって指導を受けたり、市主催の研修に参加するなど、良好な関係を築いている。運営推進会議にも必ず出席頂き、様々な意見や感想を頂くなど、協力関係を築いている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族会は年2回定期開催している。運営推進会議や家族会、面会時に出された意見、要望は、職員会議で話し合い、ケアに反映させている。毎月ホーム便りで利用者の情報を知らせ、訪問の少ない家族が意見を出し易いように工夫している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価								○	○	○	